

## 令和5年度6月教育委員会 会議録

開催日時	令和5年6月27日（火） 14:00～16:15	
開催場所	早島町立早島中学校	
出席者	委員	白神敬祐教育長、栗坂祐子委員、綾野克紀委員、市橋晃委員、岡本善弘委員
	事務局	猪木浩二学校教育課長、吉見一成生涯学習課長、貝原丈雄課長補佐、赤堀恵一係長
会議次第	1 開会 教育長あいさつ 2 協議 (1) 早島中学校授業参観について (2) 6月議会報告について (3) 備中はやしま夏まつり・町民運動会について (4) その他 3 連絡 4 閉会	
会議資料		
傍聴者	なし	
会議録作成者	貝原丈雄	

### 会議内容

<p>1 開会</p> <p>教育長あいさつ</p> <p><b>白神教育長</b>：先程は、授業を見て頂きありがとうございました。梅雨に入りまして、体調管理の難しい日々が続いています。昨日ニュースで、コロナが第9波に入りかけているのではという話もありました。早島町の学校園では学級閉鎖はありませんが、単発ではコロナ陽性の子も出ています。今後夏休みとか、人の動きが活発になると流行期に入っていきのかと思っていますが、換気や手指の消毒など自衛的なことをやっていかないといけないのかなと思います。</p> <p>4点お話いたします。</p> <p>○1点目は不審物騒ぎ</p> <p>先週、県庁や市役所などに不審物が置かれる事案が発生しておりまして、警察の特殊部隊が出動する事態になりましたが、爆発物等はなかったようです。県庁や市役所の他にも、小中学校や公共施設にも爆破物を仕掛けたとい</p>
---

うメールが、本町には来ていませんでしたが、注意喚起を各学校園にお願いしました。昼頃に、実際に箱が見つかり、再度点検のお願いをしましたが、何もありませんでした。今までの常識で判断するのではなく、最悪の事態を想定して対応する必要性を改めて感じました。同じ週には、早島小学校の児童への付きまとい事案が出て、パトロールを強化しました。昨年度もこの時期に、本町には届いていませんが、近隣の市に誘拐するとか薬品をばらまくというメールが来ていました。

#### ○2点目は学校行事

中学校の体育会が開催されました。天候にも恵まれ、大勢の保護者の方、ご家族の方が見に来られていました。大変お疲れ様でございました。山陽新聞のちまた欄にPTA会長の坂本さんが、感動的な体験が出来て良かったという様な投稿をされておりまして、それに対して中学校の先生がお礼の手紙を送ったようです。子どもたちが頑張っている姿が見えて良かったと思います。

#### ○3点目は文科省主催の研修

29日に私と栗坂委員さん、9月7日の会議には綾野委員さんがオンラインでの参加になっています。分科会が2つありまして、司会をそれぞれ割り振られていて、お手間ですがよろしくお願ひします。

#### ○4点目は町議会（6月定例会）

8日に開会してすべての議案を採択の上15日に閉会しました。一般質問の内容は後でご報告いたします。

本日も色々と報告等ありますが、どうぞよろしくお願ひ致します。

## 2 議事・報告案件

### (1) 早島中学校授業参観について

**白神教育長**：授業のこと、総括的なこと、印象に残った点、ご意見ご感想など頂けたらと思います。

**栗坂委員**：限られた時間でしたが見せて頂いて、どのクラスも、子ども達がとても落ち着いた雰囲気の中で学習が出来ていました。音楽の授業の中で先生も言われていましたが、最近の子どもは、群れの中から出ることをためらう傾向がありますが、自然にリーダーが育っている素敵な集団だと思いました。どの授業にも目当てが掲げられていて、特に2Cの近藤先生で、図や表の効果について考え説明しようと言うように、具体的な手立てが示されていて、目当てが出来あがっている。F1の平松先生の板書だけ見ましたが、残りの本論と結論の内容を要約して要旨をつかもうと書いていて、子ども達にとって手掛かりになる具体的な手立てが示されていていいなと思いました。不登校傾向の子の居場所があったり、専任の先生が居てくれていいなと思いました。特別支援クラスの授業も見たかったなと思いま

した。またチャンスがあれば見せて頂きたいと思います。

**市橋委員**：子ども達がみんなマスクをしてるなと思いました。2Bの空の教室の机にタブレットが散乱しているのが気になりました。保体の先生のTシャツ短パン姿が一人だけ異様にラフに見えました。テレビとプロジェクターの使用が先生によって違うのは、何か理由があるのかなと気になりました。以前に比べて落ち着いているなと感じました。

**岡本委員**：中学校の授業のイメージを何となく持っていましたが、いい方に打ち破られて、落ち着いているなと感じました。子ども達もしっかりと授業の進行についてきている感じだったし、先生方もしっかり準備もされているし、それに対して子どももしっかり反応して、授業が成立しているなと感じました。掲示物もしっかりと先生方が整えられていて、学級通信とか学年だよりも、先生方が時間をかけて作られているなど。学級だよりを毎日出されている先生もいてビックリしました。あそこまで子ども達の様子をしっかりと見て文字にして各家庭に届けているとしたら、表彰ものだなと感じました。ありがたいなと思いました。先生方は丁寧に言葉を選んで子ども達に言葉を届けようとしている感じがしたので、とても良いことだなと感じました。子ども達がタブレットを本当に活用していて、資料をパパッと自由に調べたり出来るようになっていた驚きもありました。先生がきちんと言葉で伝えないといけない大切な場面では、子ども達の目線を全部集めてでも伝えるというケジメを、先生方にも身に付けていただきたいし、そうやって大切なことは伝える、考えさせる、作業させるという分けがあれば、益々授業が磨かれるのではないかという印象でした。自立応援の部屋で、先生がきちんとついたことで、学校に来るようになった子どもが増えたのは本当にありがたいと思います。自分の方をきちんと見てくれている先生が居るということで、安心感のかなという気がします。

**綾野委員**：支援学級の生徒さんが、専任の先生を付けると学校に来やすくなったというのは、新しい発見なんですか。チャンスが降りてきたようなものなので、分析検証して発展したらいいなと思います。クラス全体が落ち着いているのは私も感じました。校舎全体の環境づくりが上手くいっているのかなとも思います。幼稚園や小学校では動物を飼っていて、人間にとってすごくプラスに働くと思います。IT機器に関しては、先生は使いこなせているのか振り回されているのか、微妙に感じました。今はプロジェクターと同じ大きさのテレビ画面があり、それを使うとやる気が出てくるんですよ。そういうことを見越して教材開発をしていただければと思います。

**白神教育長**：ご意見ご指摘感想等頂きました。今のことについて何かコメント頂けますか。

**田野校長**：先生方もそれぞれここ3か月で子どもとの関係も出来てきて、先生らしい授業が各教科で出来ているような状況です。

マスクについては、最近コロナ陽性の報告もあつたりで、暑くなってきても予想外に外れない。登下校中に外す子が若干増えるくらいで、学校に来てからは各クラス2～3名外しているくらいです。学校側も外しましょうとは言えませんし、子ども達に任せています。

自立応援室ですが、今年度から県費で専任の先生を入れて頂いたお陰で動きが大変良くなって、昨年まで来てても長続きしない子がいましたが、今年は来ると必ず先生が居てくれて話を聞いてくれるので、安心して来れるようになったと。昨年ほとんど来なかった子が、半日ですが、給食を食べるくらいまでは生活しています。コロナ禍の3年間で学校も失ったことが沢山ありますし、今残っている1つの課題が不登校児童生徒が多くなったことで、子ども達に対してどうケアしていけるのか、学校として大きな課題だと思っていて、自立応援室は、学校へ来辛い子への手当、手段になっています。コロナ禍に出来なかった行事とかが、計画したように出来たら魅力ある学校に繋がると思いますので、全生徒に対しての学校満足度を高めることをしていきたいと思っています。

特別支援学級の授業はオープンですので、いつでも見に来て頂けたらと思います。よろしくお願いします。ありがとうございました。

テレビは昨年に比べて一回り大きくなりました。私どもはテレビの方が見やすいと感じています。

## (2) 6月議会報告について

【資料説明：令和5年度6月議会報告】

白神教育長：今の質問について何かありませんか。

猪木課長：給食費は2学期分だけで約2700万円です。国の交付金を活用します。

幼小中もし全部無償化するとすると年間約8800万円になります。

白神教育長：公会計になったことで、教育委員会の手間は増えましたが、学校の先生方の仕事は減ったかなと思っています。

## (3) 備中はやしま夏まつり・町民運動会について

吉見課長：夏祭りは8月5日（土）、町民運動会は10月1日（日）の開催予定です。

コロナ前の4年前、最後にやった夏祭りまで数年間花火を上げていました。年々花火が派手になり、町外から沢山のお客様が来られて、その結果道に入りきらないくらいの人だかり、あちらこちらで無断駐停車や大渋滞が起きて、いつどこでドミノ倒しのような事故が起きても不思議ではなかった。やっている方はこの数年ヒヤヒヤだったと聞いています。地元の消防団に警備をお願いしていましたが、消防団でも責任が持てないとか、花火は危ないからという心配のお声は沢山頂いています。夏祭りの実行委員会でも責任がもてないので花火はやめた方が

いいという話しになりましたので、花火は行わないけど、それ以外はほぼコロナ前の水準に戻して実施したい。それに加えて、指定管理している事業者さんに相談して、観光センターといかしの舎それぞれで、夜カフェとか駄菓子を売ったりなど、分散会場的にやってもらい、加えてキッチンカーを招き入れて飲食も楽しんでもらう計画も出来つつあります。

夏祭りを直営で教育委員会の生涯学習課が担当して、実行委員会への交付金が予算上300万円ついています。実行委員会形式がいいのか、プロポーザル形式がいいのか、他のやり方を検討する時期が来ているのかなと感じています。

町民運動会も、心配や不安の声を沢山頂いています。自治会の役をされている方も高齢化が進んでいて、選手集めがすごく大変なんだと。仕方ないから自治会の役をしている人が何種目も掛け持ちをして、数少ない協力しようかと言ってくれる人にも何種目もお願いして負担を掛けているというような切実な声を、複数の自治体から頂いております。地域コミュニティー醸成の為の手段として運動会というやり方が、今後それで良いのか、他のイベントに置き換えた方が良いのか、自治会体育担当者さん宛にアンケートをお送りして回収中なので、その結果を踏まえて、今後の運動会のやり方を含めて考える時期だと考えています。今日はお相談というかご報告ということでお話をさせて頂きました。

**白神教育長：**運動会についてはアンケートを実施していて、回答中で最終集計はまだ出来ていないので、今回はご報告ということでしたが、何か今の件でございますか。

**岡本委員：**大小あるし、色々な自治会のあり方もあるし、困っているところがあるのも重々わかっていますが、年に一回、他の地区も合わさってやるイベントは今のところ運動会だけの気がしています。

**白神教育長：**また検討状況などもご報告しながら進めることも必要なのかなと思います。

**栗坂委員：**地域に伝統として受け継がれているものの良さも重々わかりながら、地域と言いつつも限られた家庭ばかりが役をしていて、継続可能な新しい形を考えていけないかなと思います。

**吉見課長：**コロナでなくなりかけているコミュニティーを再度構築していける出発になればと思っています。

**綾野委員：**ソフトボール大会はやらないんですか。

**吉見課長：**やります。春秋2回していたのを秋にまとめて実施させていただきます。

**綾野委員：**テニス大会はないですか。

**吉見課長：**今はやっていないです。運動会をテニスコートではテニス大会にするとか、サッカー場ではサッカー大会、体育館では卓球大会をするとかスポーツフェスティバル的なものに変えていこうという案は以前に出ました。

**白神教育長：**持続可能なものに変えていければいいと思います。

(4) その他

【資料説明：令和5年度市町村教育委員会研究協議会テーマ】

白神教育長：また何かございましたら、お問い合わせ頂きたいと思います。

3 連絡

猪木課長：一学期の終業式は、幼小中同じ日で、7月19日を予定しております。

次回、7月の教育委員会は7月21日（金）15時からです。

4 閉会